【発音してみよう】**track 04**

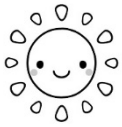
● 単語には、強く発音する部分があります。これをアクセントといいます。

1. fox

2. cat

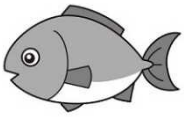
3. bag

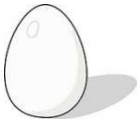
4. bus

5. sun 

6. cup

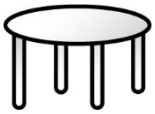
7. dish

8. fish 

9. egg 

10. car

11. plane

12. table 

13. bike

14. rabbit

15. tennis

16. apple

【単語を書いてみよう】

● 単語のアルファベットの並べ方を「つづり」と言い、普通は小文字を使います。

● 単語を書くときは、文字と文字の間隔を同じにし、あけすぎたり、つめすぎたりしてはいけません。

［良い例］bag　［悪い例］ｂａｇ（あけすぎ）　bag（つめすぎ）

ハイレベル英語第２講　is の肯定文

【テーマ】

今日は英語の文の作り方を学びます。日本語と同じく、英語もいくつかの単語が集まって文ができます。しかし、日本語と全く同じように英文が作れるわけではありません。以下のルールに従って、正しい英文の作り方を身につけて下さい。

【基本例文：This is ~.】**track 05**

［例文１］「これは本です。」

This　is　　a book.

これは　です　　（１冊の）本

主語 → 動詞 → a → 名詞 → ピリオド（ ． ）

※主語と動詞（述語）の位置に注意

［例文２］「これはリンゴです。」

This　is　　an apple.

これは　です　　（１個の）リンゴ

主語 → 動詞 → an → 名詞 → ピリオド（ ． ）

※apple は発音が母音（ア）で始まるので an

【英文の書き方】

①「主語＋動詞（述語）」が文の最初に来る。
②大文字で書き始めてあとは小文字を使って書く。
③単語と単語の間は少し空けて書く。
④文の最後にはピリオド（ ． ）を打つ。

ハイレベル英語第３講　is の否定文・疑問文

【テーマ】

日本語では文末に述語が置かれるので、否定文や疑問文を作る際にも文末を変えます。「～です」を「～ではありません」や「～ですか」にすれば否定文・疑問文が作れるわけです。それに対し、英語では主語のすぐ後に述語動詞(is)がきますが、同じようにこれを変形することによって否定文・疑問文を作ることができます。

【基本例文：否定文】track 11

This **is not** a table.	これはテーブルではありません。
That **isn't** a plane.	あれは飛行機ではありません。

【ポイント】

●is の後に not を置くと否定文（～ではありません）になります。短縮形もよく使われます。

is not = isn't　（ 'をアポストロフィーといいます）

【基本例文：疑問文】track 12

Is this an orange**?**	これはオレンジですか。
Yes**, it is**.　/　No**, it isn't**.	はい、そうです。／いいえ、違います。

【ポイント】

●is を主語の前に出し、文末に?（クエスチョンマーク）をつけると疑問文（～ですか）になります。最後は上げ調子で読みます。

●答えには「それ」という意味の **it** を使います。Yes や No の後にはコンマ(,)をつけます。

ハイレベル英語第４講　所有格・まとめ

【テーマ】

「彼」「彼女」などの代名詞は日本語にもありますが、英語では日本語より頻繁に代名詞を使います。「彼は」「彼女が」と言うときに使う代名詞の形を主格、「彼の」「彼女の」と言うときに使う形を所有格と呼び、それぞれ形が違います。名詞や代名詞の所有格を覚えて、様々な文を作ってみましょう。

【基本例文】track 15

This is **Tom's** pencil.　　これはトムの鉛筆です。

That is **your** watch.　　あれはあなたの時計です。

【ポイント】

- 名詞に「～の」という意味を付け加えるときは、語尾に 's をつけます。これを所有格といいます。
- 所有格には a, an をつけてはいけません。
- 代名詞には独自の所有格があります。１つずつ覚えましょう。

今日覚える単語１５個！

語　句	意　味	語　句	意　味
my	私の	your	あなたの
his	彼の	her	彼女の
computer	コンピューター	glass	グラス
notebook	ノート	cake	ケーキ
pencil	鉛筆	watch	（腕）時計
practice	～を練習する	see	～を見る［～が見える］
sing	（～を）歌う	study	（～を）勉強する
take	～をとる		

【一般動詞の肯定文】

暗唱例文　**発音練習（５回以上）track 25**

(1)　I have a pen.
(2)　You study English.
(3)　His friends play baseball. *

ポイント

・一般動詞の【肯定文】は、「**主語＋一般動詞**」で始める。
・一般動詞の後に「～を」にあたる名詞が続くこともある。その名詞を**目的語**と呼ぶ。
　※日本語と英語では**動詞の位置**が違う。語順の違いに注意すること。

例文解説

	主語	一般動詞	目的語
(1)	I 私は	have 持っています	a pen. （１つの）ペンを
(2)	You あなたは	study 勉強します	English. 英語を
(3)	His friends* 彼の友人たちは	play します	baseball. 野球を

ハイレベル英語　単語表

●は必ず覚えるべき語句です。テストにもたくさん出題されますので、優先的に覚えましょう。

カタカナ表記は発音の目安です。l（ら行）、f（ふ）、th（さ行・ざ行）のみひらがなで表記しています。

【第１講】**track 28**

●	bag	[bǽg]	バッグ	カバン
●	box	[bɑ́ks]	バクス	箱
●	cat	[kǽt]	キャット	ネコ
●	cup	[kʌ́p]	カップ	カップ
●	desk	[désk]	デスク	机
●	dog	[dɔ́ːg]	ドーグ	犬
●	pen	[pén]	ペン	ペン
●	bus	[bʌ́s]	バス	バス
●	dish	[díʃ]	ディッシュ	皿
●	hat	[hǽt]	ハット	帽子
	Tom	[tɑ́m]	タム	トム（男性名）
	Mary	[méəri]	メアリー	メアリー（女性名）
	big	[bíg]	ビッグ	大きい
	bed	[béd]	ベッド	ベッド
	fox	[fɑ́ks]	ふァクス	キツネ
	leg	[lég]	れグ	脚
	sun	[sʌ́n]	サン	太陽
	ten	[tén]	テン	10
	tennis	[ténis]	テニス	テニス
	racket	[rǽkit]	ラキット	ラケット
	baseball	[béisbɔ̀ːl]	ベイスボーる	野球

【第２講】**track 29**

●	this	[ðís]	ずィス	これは
●	is	[ízˇ]	イズ	～です
●	a / an	[ə / ən]	ア/アン	一つの
●	that	[ðǽt]	ざット	あれは